

絞り・ズーム・フォーカス 合わせ

ズームレンズ

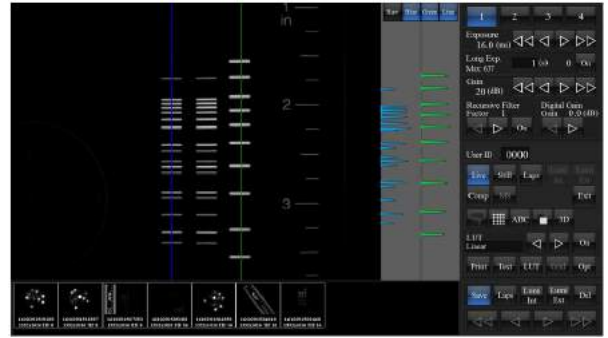


絞り
(推奨設定 2)
ズーム
フォーカス

単焦点レンズ



初期画面



撮影・保存・プリント

メインパネル



メモリー
露光時間
長時間露光
ゲイン
ノイズ除去フィルター
デジタルゲイン
ID設定
撮影モード切替
画像操作
補助機能切替
カンマ補正
画像印刷加工
画像保存フォルダ切替
サムネイル画像送り

撮影手順

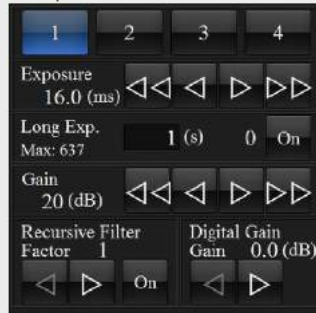
- 1、 レンズ絞りを2に合わせます。
- 2、 ズームでゲルの大きさを合わせます。
- 3、 フォーカスを合わせます。
- 4、 Gainを8に合わせます。
- 5、 Exposureで明るさを合わせます。
- 6、 Stillをタッチして保存パネルを開きます。
- 7、 Saveをタッチして保存します。

保存パネル



保存フォーマットの選択
Saveをタッチして保存

Exposureと Gainの設定



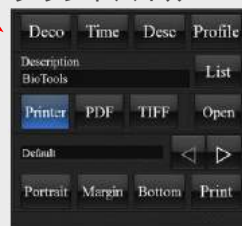
プリント画面



プリント手順

- 1、 Stillをタッチしてから Printをタッチしてプリントパネルを開きます。
- 2、 Printerをタッチして選択します。
- 3、 Printをタッチすると印刷されます。

プリントパネル

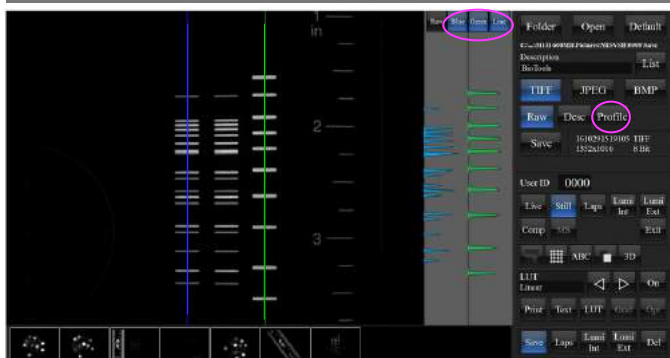


* 保存済み画像の印刷は、サムネイル表示エリア から画像を選んでダブルタッチで選択してプリントします。

定量性を持たせた撮影

- 1、リアルタイムダイナミックレンジ表示
- 2、サチュレーション表示
- 3、グリッド表示
- 4、3D表示

1、リアルタイムダイナミックレンジ表示



ライブ画像でも表示でき、シグナル強度を視覚的に確認できます。

目的のバンドの強さ（明るさ）を確認することができます。リアルタイムで指示線上のダイナミックレンジ（輝度値）をグラフ化して表示できます。

目的のバンドを一番良い状態で撮影できます。

Blue : ダイナミックレンジ表示1

Green : ダイナミックレンジ表示2

表示1ブルー線は、Blueボタンをタッチして表示させます。

線の移動は画面のタッチやドラッグにより行います。

表示2グリーンは、Greenボタンをタッチして表示させます。

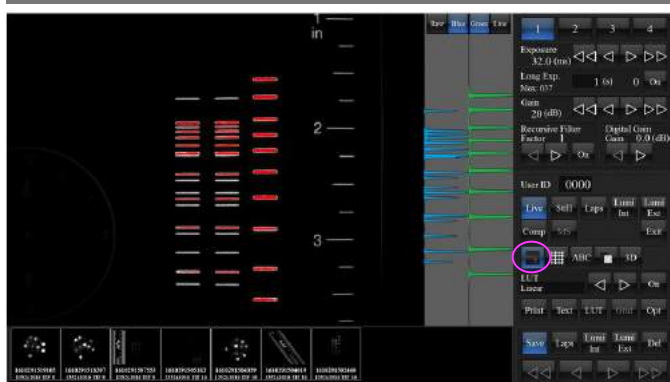
2本を表示させた場合の指示線の移動は、

画面半分から上がブルー線・下がグリーン線となります。

指示線の表示非表示、分離グラフ・重ねグラフの切替が可能。

* Profilをタッチして数値データを書き出すことができます。

2、サチュレーション表示



オーバー露光部分を赤反転させて確認することができます。

ライブ画像や保存された画像でも表示できます。

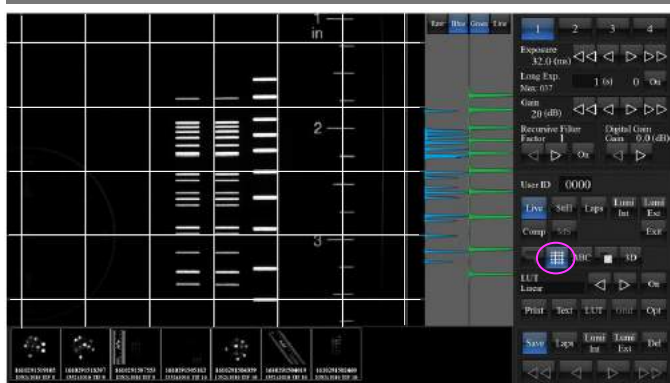
タッチで on、もう一度タッチで off となります。

サチュレーション表示 記入文字表示 3D表示



グリッド表示 白黒反転

3、グリッド表示

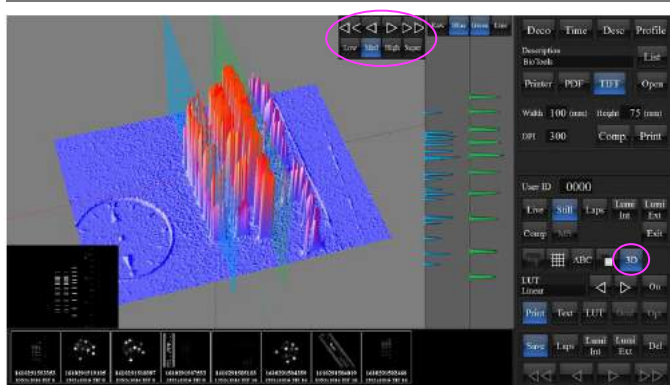


発表用の写真など、まっすぐに撮影したい時に表示します。撮影画像には反映されません。

ライブ画像や保存された画像にグリッドを表示できます。

タッチで on、もう一度タッチで off となります。

4、3D表示



ライブ画像でも保存画像でも3D表示を行うことができます。

画像はドラッグで表示方向を変えることができます。

原図表示小窓は、タッチで非表示にすることができます。

ダイナミックレンジ表示の指示線が3D画像に反映され、移動させることもできます。

表現の解像度を切り替えることができます。

ライブ画像でも表示でき、シグナル強度を視覚的に確認できます。

画像の保存は、Comp重ね合わせモードと同様に行います。